

## 町戦没者慰靈祭

### 平和を受け継ぐ責任感

11月11日 「南部町戦没者慰靈祭」が総合会館で来賓・遺族・町関係者が出席する中、厳かに行われました。

式では、334柱の御靈を偲んで黙祷が捧げられ、望月町長が「この平和を断じて失つてはならない。二度と戦争は起こさないと誓う、不斷の決意を深く心に刻み、英靈の皆様が、その生命を捧げて守つて下さいました祖国日本、ふるさと南部町を、後世の人々に伝えていかなくてはならないと大きな責務を感じております。」と式辞を述べました。また、参列者全員で献花をし、望月遺族会会長が「平和を受け継ぐ大きさを再確認できた。」と謝辞を述べ、戦没者の冥福を祈りました。



## 話題満載

### カラオケ歌謡コンピューション2008

### プロ顔負けの表現力



10月5日 東京で行われた「全日本カラオケグランプリ関東甲信越大会」に出場した牧野由里香さん（文京）が見事優勝されました。

この大会は、1次審査で各地区から選ばれた約100組が1コーラスを歌唱し、上位15組が2次審査へ進みます。牧野さんは、この2次審査へ進出し、見事に優勝されました。さらに、11月23日に東京（中野サンプラザ）で行われた「グランプリ大会」へ出場されました。

グランプリ大会では、各地区大会の

優勝・準優勝者が、A・Bブロック各9組に分かれ、各ブロック上位3組がファイナルステージへ進出します。牧野さんは素晴らしい歌唱力と表現力でファイナルへ進出しました。僅差で惜しくも3位入賞は果たせなかつたものの、素晴らしい成績を納めました。おめでとうございます。

## 心静かに 音色を堪能

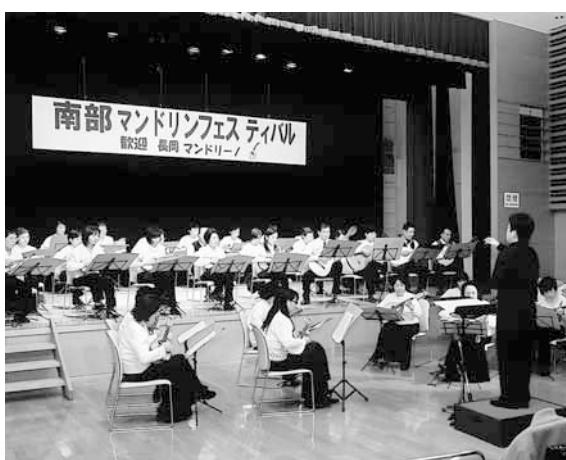
### 紅葉祭り（表紙）

### 頬艶やかに赤く染め

11月23日 「奥山温泉紅葉祭り」が

行われ、赤や黄色に色づいた山々を見ながらゆったりと温泉につかろうと町内外から普段の倍、約500人が訪れました。

当日は、「そば・うどん・焼きとりなどの出店やくじ引きなどが行われ、施設内休憩所は満席。ソヤツヤ、赤々と頬を染めた来場者が、サッパリとした顔つきで飲んだり食べたり笑つたりと一日楽しく過ごしていました。



11月30日

「南部マンドリンフェスティバル」が農村環境改善センターで行われました。

今年は町内マンドリン愛好家による演奏と京都府長岡京市より「ながおか・マンドリーノ」の皆さんを、さらに特別出演として世界的に活躍されているマンドリニスト川口雅行さんをお招きし、盛大に行われました。

演奏では、やわらかく響くマンドリンの音色に、うつとりと聞きいり、開場いっぱいの参加者は、「心静かに『癒し』」を味わっていました。

マンドリンは、イタリア生まれの弦楽器。もっとも一般的に見られるものは17世紀中ごろに登場したナポリ型マンドリンが発展したもの